



アドビ システムズ 株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ、セルフサービス方式のプラットフォーム 「Adobe Advertising Cloud Creative」を発表 マーケターがクリエイティブアセットにアクセスしやすくすることで メッセージやデザインの迅速な展開を可能に

※当資料は、2018年3月27日に米国本社から発表された [プレスリリース](#) の抄訳です。

【2018年3月28日】

米国ネバダ州ラスベガス発：Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) はAdobe Summitで[Adobe Experience Cloud](#)の一部である[Adobe Advertising Cloud](#)に、セルフサービス方式のプラットフォーム「Adobe Advertising Cloud Creative」を追加することを発表しました。また、Adobe Advertising Cloudと[Adobe Analytics Cloud](#)の連携も強化しました。これにより、サイロ化したクリエイティブやメディアプロセス、複数の異なるシステムやプラットフォームといったマーケターの課題を解決します。

Adobe Advertising Cloud Creativeは、アドビの[Dynamic Creative Optimization](#) (DCO) を大幅に拡大するセルフサービス方式のプラットフォームで、マーケターが広告コピーやディスプレイ広告に使用されるアセットをはじめとする基本的なデザイン要素をコントロールできるようにすることで、売上のやり直しやデザインプロセスの一からのやり直しなど、手間とコストのかかるプロセスなしに、メッセージングやデザインの迅速な展開を可能にします。[Adobe Creative Cloud](#)でデザインされたクリエイティブアセットは自動的にAdobe Advertising Cloud Creativeで利用可能になるため、マーケターはアセットを取り出し、多様な広告サイズにわたってディスプレイ広告のターゲティングと最適化を行うことができ、さらには代理店への依頼のやり直しや売上のやり直しを行うことなく、自ら広告を簡単に変更することができます。

また、Adobe Advertising CloudとAdobe Analytics Cloudの連携強化による新しい機能も発表しました。Adobe Experience Cloud Device Co-opとのネイティブ統合により、Adobe Advertising Cloudのお客様は、信頼のおける中立性の高いデバイスグラフにより、どのデバイスを使用しているかにかかわらず消費者に効果的にアプローチすることができます。その他の追加機能は、シームレスなアトリビューション測定 (Adobe Advertising Cloudを通して購入された広告と

Adobe Analyticsで想定された購入などによるビジネス上の利益をつなげる機能) や、ブランドメトリックスをDSP (Demand-Side Platform) の中で活用し、メディア購入の決定を支援する機能などといった、広告における一貫したエクスペリエンスの提供を支援するものです。

さらにAdobe Advertising Cloudは、アドビの先進的な人工知能 (AI) およびマシンラーニングのフレームワークである[Adobe Sensei](#)を搭載し、あらゆるスクリーンにわたって、検索広告、ディスプレイ広告、動画広告の関連性とパフォーマンスを最適化します。

Adobe Advertising Cloudのバイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーであるキース イーディー (Keith Eadie) は次のように述べています。「当社は、アドビだけができる方法で、クリエイティブ、データ、メディアの垣根を取り払っています。いまだに多くのマーケターが、関連性のある広告メッセージを顧客に届けようと苦心している中、アドビはブランド企業が、優れたデザインでパーソナライズされた広告を、現在は広告を見ないような消費者に容易に提供できるようにします。」

Adobe Advertising Cloud について

Adobe Advertising Cloud は、従来のテレビからデジタルまで幅広いフォーマットの広告を管理できる業界初のエンドツーエンドのプラットフォームです。アドビのプラットフォームは、ブランドの安全性、透明性の向上、Adobe Creative Cloud および Adobe Experience Cloud の能力を最大限に発揮することに重点を置き、世界中の広告主が広告支出を適切にコントロールして、ビジネス目標を達成できるようにします。Adobe Advertising Cloud は、Allstate、Ford、Johnson & Johnson、Kraft、L'Oréal、MGM、Nickelodeon、Southwest Airlines をはじめとする1,000 社以上の企業が使用しており、約 30 億ドルにのぼる年間広告支出を管理しています。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[web サイト](#)に掲載されています。

©2018 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.